

(機械物理系専攻)

・学部で学んだ基礎知識を融合・発展させる能力、原子・分子スケールのマイクロな材料からマクロなエネルギーシステムまで機械物理系の幅広い分野の基盤的・先端的な専門知識を有し、実社会で研究開発業務等を担うことができる高度専門技術者と研究者を育成する。

(電子情報系専攻)

・現代社会の重要な技術基盤である電気・電子工学、情報・通信工学、および半導体材料やレーザー等の基礎をなす応用物理学等の分野における技術革新に柔軟に対応でき、社会が求める新しい科学技術分野を積極果敢に開拓できる創造性溢れる人材を育成する。

(化学生物系専攻)

・応用化学とバイオ工学の両面から分子と物質のもつ多彩な性質を解明し、新しい機能と優れた物性を持つ分子と物質の設計と創製、材料への応用をめざして教授研究し、環境調和型の次世代物質の創製とそれらを材料へ応用することができる人材を育成する。

(都市系専攻)

・現代都市が成長段階から成熟段階へ移行する転換期にあって、持続可能な成熟都市を実現するために必要な、幅の広い視野と総合的な判断力を備え主体的に行動し広く社会に貢献できる人材を育成する。